



受付第 0 4 A 1 1 2 6 号
受付日：平成 1 6 年 7 月 2 1 日

品質性能試験報告書

試験結果は以下のとおりであることを証明する。
平成 1 6 年 9 月 3 0 日

財団法人 建築試験センター
中央試験所長 勝 七 郎 一 中 権 幸
埼玉県草加市稲荷 5 2 0 号



試験名称	木造建築用接合金物を使用した接合部のせん断試験
依頼者	会社名：株式会社 タナカ住宅資材事業部 所在地：茨城県新治郡新治村大畑 7 0 2 番 1 号
試験体 (依頼者 提出資料)	1. 接合金物 名称：木造建築用大引一土台仕口金物 商品名：大引き受け金物HK 2 4 0 用途：大引と土台との接合に使用する金物 寸法：232×105×85mm，厚さ2.3mm (図-3参照) 材質：SGHC Z27 (JIS G 3302) 2. 接合具 (1箇所あたり) 木ねじ：TB-45，大引側6本，土台側8本使用 全長；44.8mm (ねじ部の長さ；40.65mm)，ねじ部の外径；5.10mm 谷の径；3.3mm，ねじ山のピッチ；3.18mm，ねじ先の形状；とがり先 材質；SWCH 18A (JIS G 3539) 表面処理；Ep-Fe/Zn 5/CM2 C (JIS H 8610及びJIS H 8625) 3. 使用軸組 大引：べいまつ，105×240mm，土台：すぎ，105×105mm 4. 試験体数 7体 (うち1体は予備試験体) 参照：図-1～図-3 (試験体の形状・寸法)
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計 (監修：国土交通省住宅局建築指導課・木造住宅振興室，企画編集・発行：財団法人日本住宅・木材技術センター) の 2 章「木造軸組工法住宅の各部要素の試験方法と評価方法」に従って行った。その詳細を表-1に示す。
試験結果	短期基準せん断耐力 (P _{0s}) : 8.9 kN 耐力算定基礎資料：表-2 荷重-変位曲線：図-4～図-6 破壊状況：写真-1～写真-6
試験期間	平成 1 6 年 9 月 6 日 ～ 7 日
担当者	構造グループ 試験監督者 橋 本 敏 男 試験責任者 高 橋 大 祐 試験実施者 室 星 啓 和 ， 守 屋 嘉 晃
試験場所	中央試験所